

地震・雷・火事・親父 (ニュースレターのタイトルです)



ハイライト

- 1月以降、火災通報装置が使えなくなる？
- 通報装置に適合品表示がない場合の対応



師走を迎え何かと慌ただしい時期となりました。今回は、来月 1 日から始まる固定電話の I P 網移行によって発生する火災通報装置が関係する不具合についてできるだけ分かり易く簡単にご説明できたらと思っています。

● 1月以降火災通報装置が使えなくなる？

そんなことはありません。しかし火災通報装置を使って 119 番通報は可能ですが「119 番からの呼び返し」に不具合が発生する場合があります。

ご使用回線がアナログ回線の場合（ほとんどがそうだと思います）ですと、

ナンバーディスプレイや
ダイヤルインサービスを利用している

併せて

火災通報装置本体に
「平成 28 年 4 月改正告示適合品」の表示がない

の場合、不具合が発生します。

適合品表示の具体的な表示としては、



製造者のサクサとアツミ電気の場合をご紹介します。

ました。是非確認してみてください。

● 通報装置に適合品表示が無い場合の対応

通報装置本体に「平成 28 年 4 月改正告示適合品」の表示がない場合でも以下の 3 つの内のひとつを実施することで解決できます。

- ・ ナンバーディスプレイ、ダイヤルインサービス契約を解約する。
- ・ 火災通報装置をナンバーディスプレイ、ダイヤルインサービス契約のない別の加入電話回線に付け替える。
- ・ 火災通報装置をナンバーディスプレイ、ダイヤルインサービスに対応した機種に取り替える。

以上の内容については、次の N T T 西日本の YouTube 動画が分かり易く便利です。

<https://www.youtube.com/watch?v=4nornrggz2A>

検索キーワードは、「N T T 西日本」「火災通報装置」「重要なお知らせ」です。N T T 東日本も同様に検索されます。

今回の固定電話の I P 網移行は簡単に言うと N T T 側の局内工事によりアナログ回線から I P 網に切り替わるため、固定電話が I P 電話化するものです。いくつかのサービスが使用できなくなる欠点もありますが、通話料が全国一律になりしかも市外通話が格安になるメリットもあります。

今年もあと僅かになりました。来年も皆様が健康で活躍できますことをお祈りいたしております。1 年ほんとうにありがとうございました。

お問い合わせ先 担当者 加藤 初徳